

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2015年第50週
(12月07日～12月13日)

【今週の動向】△

- ①A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、全国では昨年同期に比べて高めで推移しています。本県では昨年同期を幾分下回っていますが、今後も注意が必要です。
- ②伝染性紅斑は、先週に比べて全国は幾分増加し、本県では幾分減少していますが、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。
- ③流行性耳下腺炎は、先週に比べて全国・本県ともに増加し、本県では今週1定点当たり1.49を示して昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。

平成27年(2015)年12月17日発行

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症) および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

全数把握対象疾患 報告数 2015年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
1類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ベスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
2類	急性灰白髄炎								
	結核	6	6	5	8	6	480	342	22751
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群								
	中東呼吸器感染症 ※								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
	鳥インフルエンザ(H7N9) ※								
3類	コレラ								6
	細菌性赤痢						7	2	153
	腸管出血性大腸菌感染症	2					59	30	3515
	腸チフス								34
	パラチフス						1		31
4類	E型肝炎						6	4	187
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎						3	4	235
	エキノコックス症							2	22
	黄熱								
	オウム病								5
	オムスク出血熱								
	回帰熱								4
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								3
	サル痘								
	重症熱性血小板減少症候群							1	60
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱						2		17
	つつが虫病		1				2	35	360
	デング熱						3	4	278
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱							9	209
	日本脳炎								2
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								5
ベネズエラウマ脳炎									
ヘンドラウイルス感染症									
発しんチフス									
ポツリヌス症								1	
マラリア						1		40	

※2015年1月21日から、二類感染症に追加されました。

全数把握対象疾患 報告数 2015年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
4類	野兔病								2
	ライム病								10
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								1
	レジオネラ症	1			2		63	19	1525
	レプトスピラ症								31
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	ア메ーバ赤痢			1			17	16	1032
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						3	1	239
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				1		7	16	1574
	急性脳炎					1	23	9	474
	クリプトスポリジウム症							1	15
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1				3	1	178
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						6	3	405
	後天性免疫不全症候群	1	1				17	13	1338
	ジアルジア症							1	76
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						5	6	231
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1	29
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	22	47	2167
	水痘(入院に限る)						3	7	290
	先天性風しん症候群								
	梅毒				1		43	46	2481
	播種性クリプトコックス症	1					1		110
	破傷風		1				7	1	114
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							1	60
	風しん						2	1	157
麻しん								34	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						3		33	

<50週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	急性脳炎	侵襲性肺炎球菌 感染症
保 健 所 名	水戸			
	ひたちなか	1		
	常陸大宮	2		
	日立			
	鉾田			
	潮来			
	竜ヶ崎			
	土浦			
	つくば	3	1	
	筑西			
	常総			
古河			1	
合 計	6	1	1	

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2015年第50週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)		
		46週	47週	48週	49週	50週		50週		
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当	
インフルエンザ	インフルエンザ	12	24	7	6	20	0.17	1690	0.34	
小児科	RSウイルス感染症	135	192	191	170	176	2.38	7469	2.36	
	咽頭結膜熱	21	20	30	23	51	0.69	2010	0.64	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	110	156	134	140	149	2.01	10541	3.34	
	感染性胃腸炎	365	432	474	451	507	6.85	32022	10.14	
	水痘	47	47	58	42	47	0.64	2220	0.70	
	手足口病	27	45	19	13	3	0.04	565	0.18	
	伝染性紅斑	56	75	45	58	53	0.72	2513	0.80	
	突発性発しん	26	15	25	22	23	0.31	1451	0.46	
	百日咳	1	3	2	4	1	0.01	32	0.01	
	ヘルパンギーナ	2	2	3	0	2	0.03	125	0.04	
	流行性耳下腺炎	64	81	82	76	110	1.49	2677	0.85	
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	2	0	0.00	10	0.01
		流行性角結膜炎	22	21	22	19	19	1.12	554	0.81
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	9	0.02	
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	25	0.05	
	マイコプラズマ肺炎	6	7	11	11	9	0.69	377	0.80	
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	15	0.03	
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	1	1	1	0.08	40	0.08	

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	119
	小児科	74
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

*常陸大宮保健所管内で1医療機関が休診のため

<定点把握対象疾患のコメント>

・A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、全国では昨年同期に比べて高めで推移しています。本県では昨年同期を幾分下回っていますが、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、ひたちなか保健所・竜ヶ崎保健所・つくば保健所・古河保健所管内が比較的高めです(P4・P5・P6参照)。関東ではいずれの都県も1定点当たり3.0を上回っています。

・伝染性紅斑は、先週に比べて全国は幾分増加し、本県では幾分減少していますが、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、日立保健所管内が1定点当たりの警報レベル値2.0を上回って高めです(P4・P5・P7参照)。近県では、1定点当たりで見ると、福島県が1.11、埼玉県が1.05、栃木県が0.88、千葉県が0.73となっています。

・流行性耳下腺炎は、先週に比べて全国・本県ともに増加し、本県では今週1定点当たり1.49を示して昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、潮来保健所・筑西保健所管内が1定点当たりの注意報レベル値3.0を上回っている他、鉾田保健所・常総保健所・古河保健所管内が比較的高めです(P4・P5・P7参照)。

・感染性胃腸炎は、全国・本県ともに増加傾向にあります。本県では昨年同期を幾分下回って推移していますが、県内各地でいくつか集団発生が見られるため、今後注意が必要です。保健所別で見ると、ひたちなか保健所・竜ヶ崎保健所管内が比較的高めです(P4・P5・P6参照)。

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2015年第50週

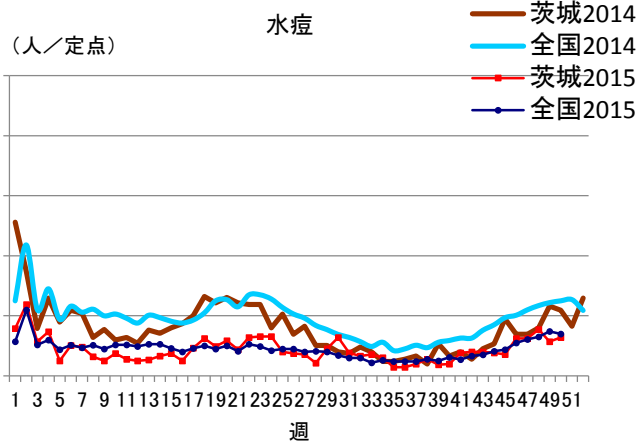
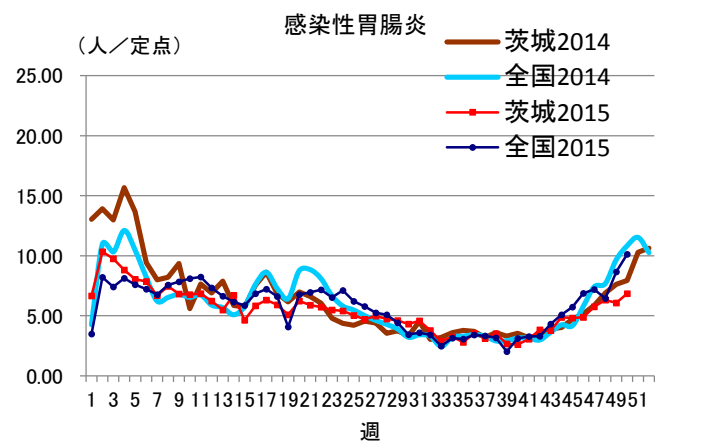
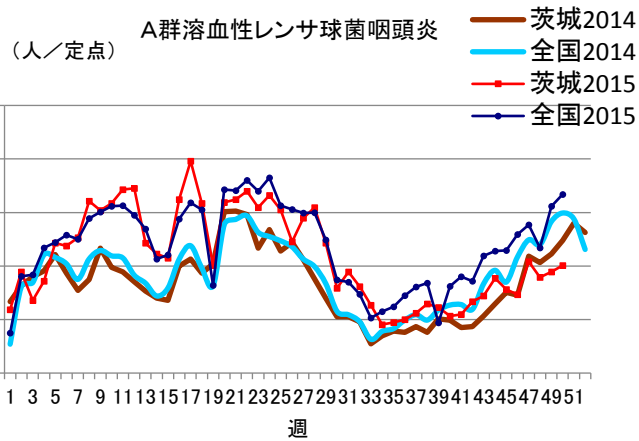
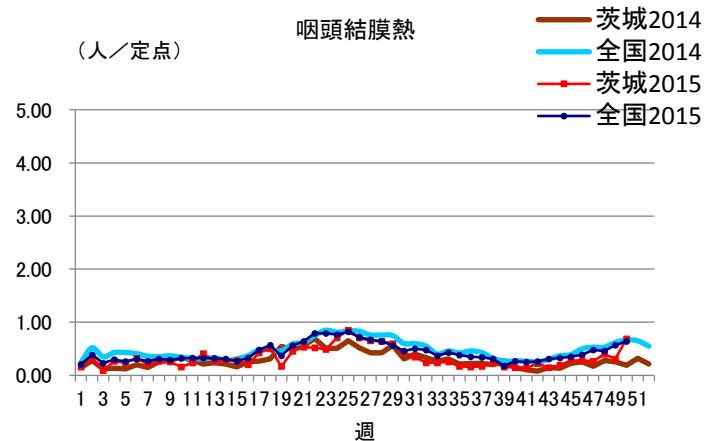
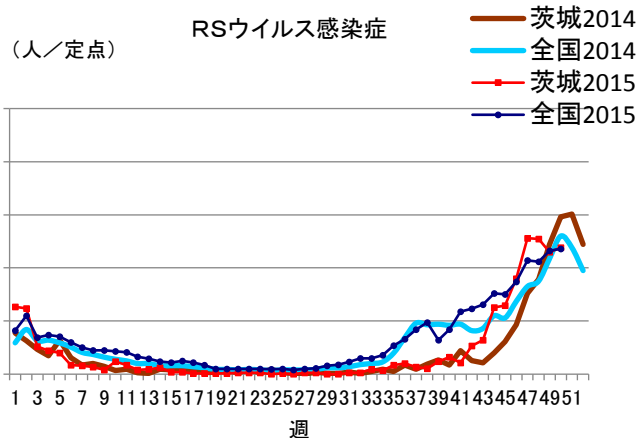
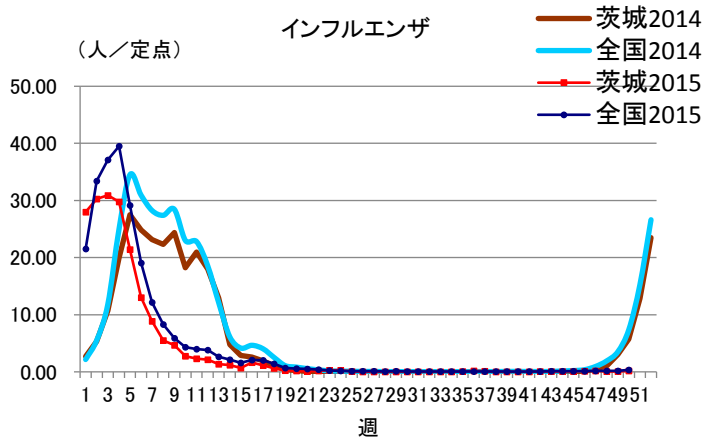
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	2	5	2	6	0	0	2	0	0	0	0	3	20
小児科	RSウイルス	16	35	7	3	0	28	18	19	28	12	6	4	176
	咽頭結膜熱	7	12	0	6	0	2	4	0	5	5	4	6	51
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	9	17	3	5	2	12	28	6	27	12	8	20	149
	感染性胃腸炎	38	62	30	20	14	21	165	47	41	39	20	10	507
	水痘	7	0	1	5	1	1	12	4	4	4	4	4	47
	手足口病	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3
	伝染性紅斑	4	3	0	26	0	0	5	1	3	10	1	0	53
	突発性発しん	3	1	0	3	1	3	3	1	0	5	1	2	23
	百日咳	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
流行性耳下腺炎	8	7	1	5	6	17	9	5	5	23	14	10	110	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	8	2	2	0	/	0	3	0	1	1	1	1	19
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	2	0	0	5	0	2	0	/	0	9
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	1	0	0	0	/	0	1

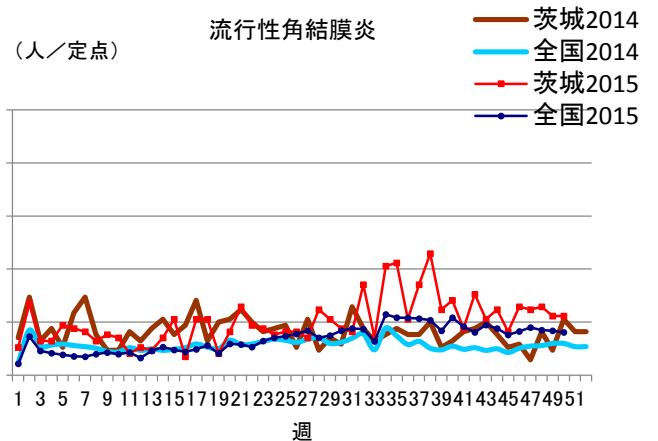
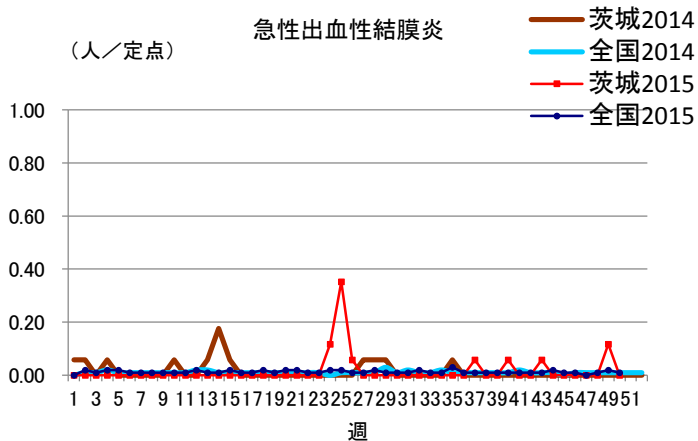
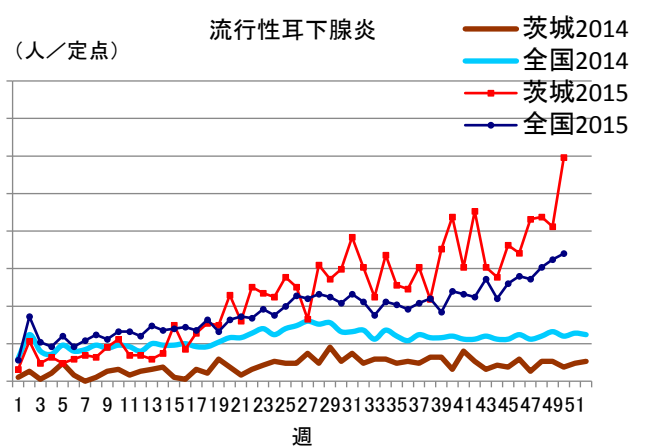
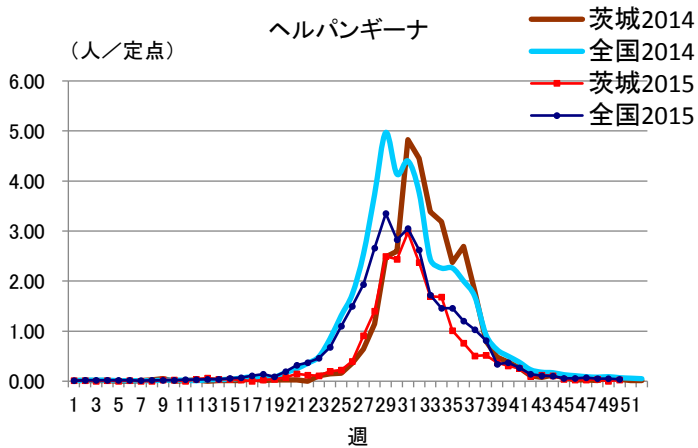
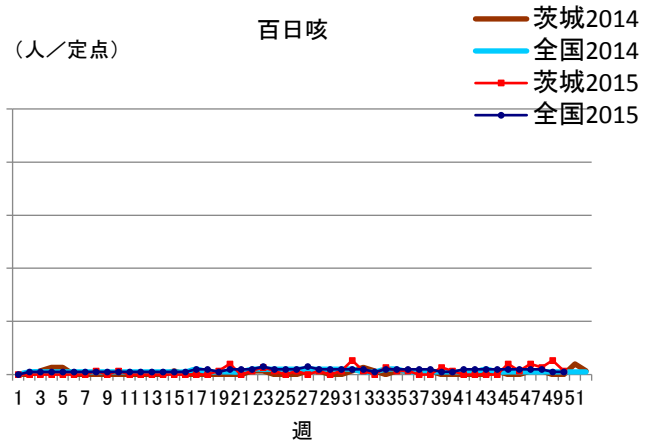
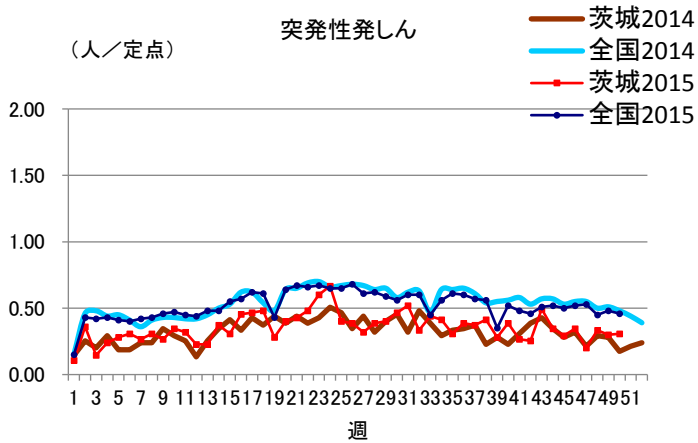
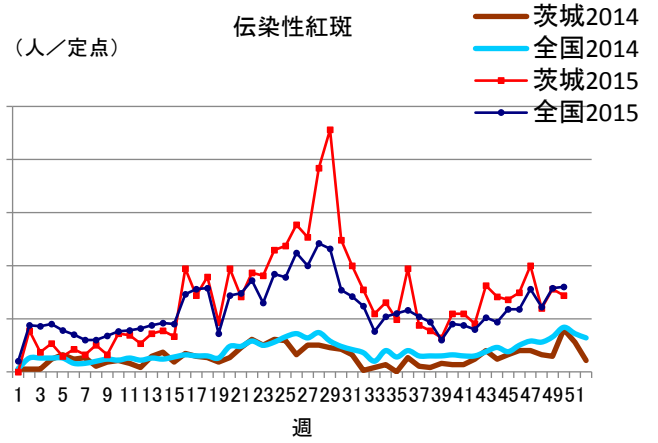
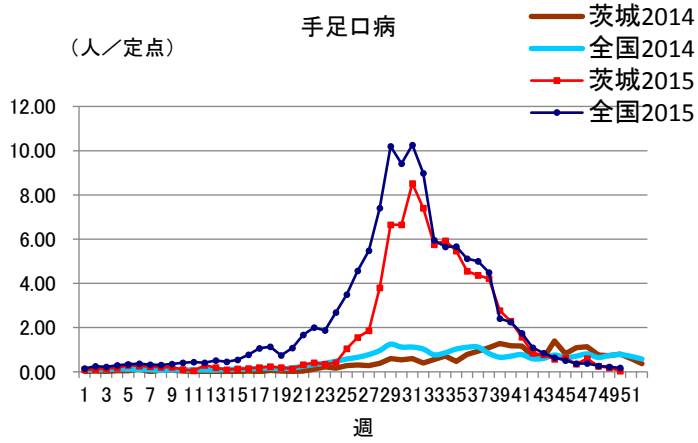
定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2015年第50週

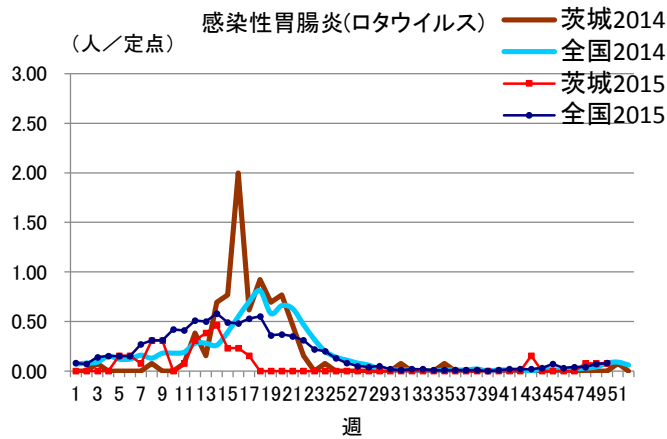
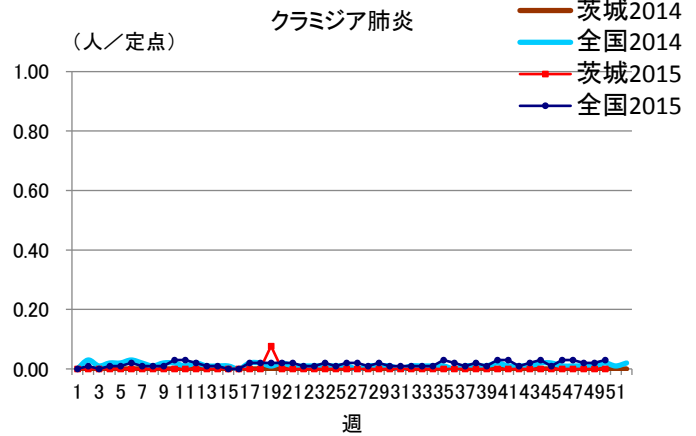
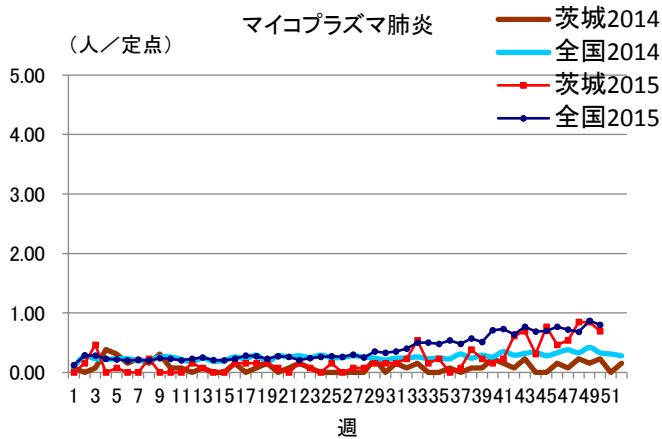
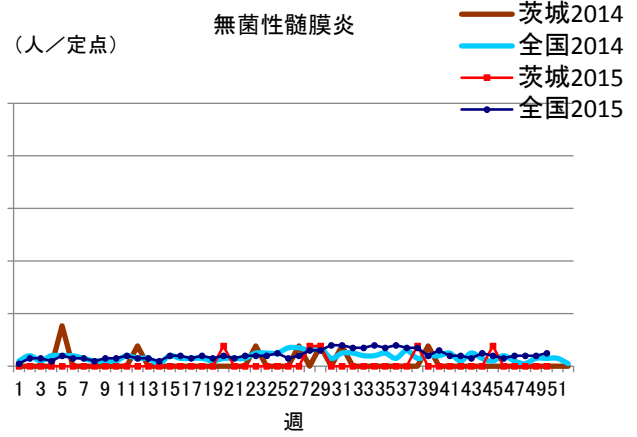
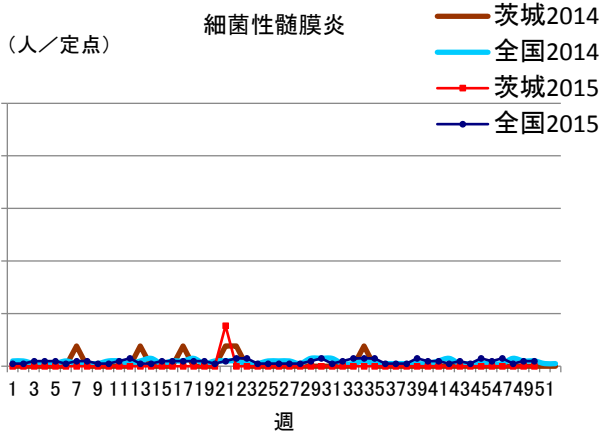
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.12	0.63	0.29	0.55	0.00	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.38	0.17
小児科	RSウイルス	1.45	7.00	1.75	0.43	0.00	5.60	2.00	2.38	4.67	2.00	1.20	0.80	2.38
	咽頭結膜熱	0.64	2.40	0.00	0.86	0.00	0.40	0.44	0.00	0.83	0.83	0.80	1.20	0.69
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.82	3.40	0.75	0.71	0.67	2.40	3.11	0.75	4.50	2.00	1.60	4.00	2.01
	感染性胃腸炎	3.45	12.40	7.50	2.86	4.67	4.20	18.33	5.88	6.83	6.50	4.00	2.00	6.85
	水痘	0.64	0.00	0.25	0.71	0.33	0.20	1.33	0.50	0.67	0.67	0.80	0.80	0.64
	手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.11	0.00	0.00	0.17	0.00	0.00	0.04
	伝染性紅斑	0.36	0.60	0.00	3.71	0.00	0.00	0.56	0.13	0.50	1.67	0.20	0.00	0.72
	突発性発しん	0.27	0.20	0.00	0.43	0.33	0.60	0.33	0.13	0.00	0.83	0.20	0.40	0.31
	百日咳	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.22	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.03
流行性耳下腺炎	0.73	1.40	0.25	0.71	2.00	3.40	1.00	0.63	0.83	3.83	2.80	2.00	1.49	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	2.67	2.00	2.00	0.00	/	0.00	1.00	0.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.12
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	1.00	0.00	0.00	2.50	0.00	2.00	0.00	/	0.00	0.69
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.08

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2015年第50週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	7	4	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	119	74	17	22	13

*休診のため

茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	2	5	2	6	0	0	2	0	0	0	0	3

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	1

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	2	3	1	3	2	1	3	0	20

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	40	44	44	23	17	6	2	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	4	8	4	7	8	6	4	6	1	0	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	4	4	9	18	20	18	24	11	12	20
感染性胃腸炎	5	37	56	43	39	40	41	46	23	16	16	63
水痘	0	3	6	2	0	7	5	7	3	5	3	5
手足口病	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	2	1	4	6	7	3	10	7	4	8
突発性発しん	0	4	15	2	0	0	1	0	0	0	0	1
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	1	4	8	17	16	13	8	12	15	12

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	176
咽頭結膜熱	0	1	51
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	6	149
感染性胃腸炎	15	67	507
水痘	0	1	47
手足口病	0	0	3
伝染性紅斑	0	1	53
突発性発しん	0	0	23
百日咳	1	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	2
流行性耳下腺炎	0	4	110

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	3	7	3	1	3	1	19

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	1	1	0	0	0	0	0	1	9
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	1